

よろこびにあふれた合併記念式典

新大館市の誕生を祝う式典が、12月21日、市民体育館で行なわれました。

式典には来賓として小畑知事はじめ約600人の関係者が出席し、新市の門出を祝いました。

席上、石川市長は「私たちは歴史的地理的に、そして政治、経済、文化に生活圏を同じくする行政区域のカーテンを善意と進歩、理解と協力による良識により、今こそとり除くことができました。

恵まれた地下資源と林産資源、観光資源の活用に万全を期し、市民の経済生活と福祉向上に努力を傾注したい。

しかし、私がここで強調したいのはこれらの天興の資源よりも、新しい市民として加わった旧花矢町、1万3千人の人的資源を得たことであります。

私たちは、猜疑と反目を排し、誤解を一掃し、融和と協力により新しき歴史の創造のため堅く手を握り、明るく豊かな私たちの市を建設していきたい」とあいさつし、式典は盛大のうちに終わりました。

